

## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月31日

上場取引所 大

上場会社名 イマジニア株式会社

コード番号 4644 URL <http://www.imagineer.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO

(氏名) 神藏 孝之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼CFO

(氏名) 中根 昌幸

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日

TEL 03-3343-8911

平成23年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	1,961	△24.6	276	△55.3	268	△54.7	153	△58.8
23年3月期第2四半期	2,602	1.8	618	△2.3	593	△10.0	373	5.4

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 120百万円 (△66.9%) 23年3月期第2四半期 362百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	15.92	—
23年3月期第2四半期	37.61	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
24年3月期第2四半期	8,069		7,542		93.4	
23年3月期	8,557		7,577		88.5	

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 7,539百万円 23年3月期 7,575百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
24年3月期	—	10.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	12.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,803	△21.6	539	△30.6	541	△21.4	366	△11.7	37.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	10,649,000 株	23年3月期	10,649,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	1,051,149 株	23年3月期	967,549 株
----------	-------------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	9,647,479 株	23年3月期2Q	9,926,564 株
----------	-------------	----------	-------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は【添付資料】3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報」(3)連結業績予想に関する定性的情報を参照してください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(7) 重要な後発事象 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の国内経済は、東日本大震災の影響に加え、その後の電力供給の制限や原子力災害の影響により、景気は持ち直し傾向にあるものの依然として厳しい状況にあります。

当社グループの主力事業であるモバイルコンテンツ事業を取り巻く環境は、スマートフォンを中心とした携帯電話端末やタブレット端末などの普及により、音楽・映像・電子書籍等のコンテンツサービスは広がりを見せております。

このような環境下におきまして、当社グループは中期的な経営の方向性を「新たな成長へのチャレンジ」と定め、中長期的な収益モデルの育成に注力しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,961,553千円（前年同期比24.6%減）、営業利益276,800千円（前年同期比55.3%減）、経常利益268,762千円（前年同期比54.7%減）、四半期純利益153,653千円（前年同期比58.8%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (モバイルコンテンツ事業)

モバイルコンテンツ事業におきましては、スマートフォン向けコンテンツの提供の強化を図るため、月額課金サービスの提供やアプリ販売などに注力しております。

また、フィーチャーフォン向けの月額課金サイトについては、会員数の減少が続くため、会員数の維持に向けた施策に取り組んでおります。

上記の結果、売上高1,473,735千円（前年同期比20.0%減）、営業利益464,920千円（前年同期比29.7%減）となりました。

#### (モバイルコマース事業)

モバイルコマース事業におきましては、モバイルサイト上でのキャラクター限定商品の増加による売上高の拡大とライセンス及びセールスプロモーションビジネスではライセンス販売先の拡充に取り組んでおります。

上記の結果、売上高183,469千円（前年同期比1.5%増）、営業損失8,504千円（前年同期は6,494千円の営業損失）となりました。

#### (パッケージソフトウェア事業)

パッケージソフトウェア事業におきましては、定番化を目指す「Enjoy Diet!」シリーズの新作として「ビリーズブートキャンプWiiでエンジョイダイエット!」をWii向けタイトルとして発売しました。また、今年発売となった携帯型ゲーム機「ニンテンドー3DS」向けタイトルの開発を進めております。

上記の結果、売上高279,123千円（前年同期比52.7%減）、営業利益18,909千円（前年同期比91.0%減）となりました。

#### (投資教育事業)

投資教育事業におきましては、事業開始からテストを繰り返してきた投資信託販売支援システムの銀行及び証券会社等の販売会社への営業展開と当該システムの導入先の拡大に備えたファンドデータの充実を図っております。

なお、第1四半期連結会計期間より売上高が計上されております。その結果、売上高25,368千円、営業損失41,393千円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して488,755千円減少した8,069,199千円となりました。その主な要因は、売掛金が145,183千円の減少及び投資有価証券が235,883千円の減少となったことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して453,562千円減少した526,524千円となりました。その主な要因は、営業未払金が139,235千円の減少、未払法人税等が124,106千円の減少及びその他流動負債が190,261千円の減少となったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して35,192千円減少した7,542,674千円となりました。その主な要因は、四半期純利益の影響により利益剰余金が153,653千円増加したものの、剰余金の配当により利益剰余金の減少116,177千円に加え、自己株式の取得39,739千円、その他有価証券評価差額金の減少33,613千円による減少があったことによるものであります。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」）は、6,187,064千円と前連結会計年度末より41,141千円の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況及びこれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は8,285千円(前年同期比96.8%減)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益271,483千円及び売上債権の減少145,183千円による増加があったものの、営業未払金の減少139,235千円、未払金の減少133,990千円及び法人税等の支払額206,225千円による減少があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は132,853千円(前年同期比8.5%増)となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入322,972千円による増加があったものの、投資有価証券の取得による支出136,166千円による減少があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は159,507千円(前年同期は118,337千円の資金減少)となりました。これは主に、配当金の支払額115,355千円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期の連結業績見通しは、平成23年10月13日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表した数値からの変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,228,206	6,187,064
受取手形及び売掛金	967,629	822,445
商品及び製品	15,617	17,190
仕掛品	939	676
原材料及び貯蔵品	8	5
その他	131,017	91,803
貸倒引当金	△23,139	△41,522
流動資産合計	7,320,280	7,077,663
固定資産		
有形固定資産	130,916	118,494
無形固定資産	28,638	42,493
投資その他の資産		
投資有価証券	659,974	424,091
その他	456,304	441,015
貸倒引当金	△38,159	△34,559
投資その他の資産合計	1,078,119	830,547
固定資産合計	1,237,674	991,535
資産合計	8,557,954	8,069,199
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,492	10,284
営業未払金	452,842	313,607
未払法人税等	214,420	90,313
賞与引当金	—	8,500
その他	287,702	97,441
流動負債合計	971,457	520,146
固定負債	8,629	6,378
負債合計	980,087	526,524
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,669,000	2,669,000
資本剰余金	2,466,023	2,466,023
利益剰余金	3,050,607	3,088,083
自己株式	△582,500	△622,240
株主資本合計	7,603,130	7,600,866
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△27,707	△61,321
その他の包括利益累計額合計	△27,707	△61,321
新株予約権	2,444	3,129
純資産合計	7,577,867	7,542,674
負債純資産合計	8,557,954	8,069,199

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	2,602,760	1,961,553
売上原価	1,160,414	934,804
売上総利益	1,442,345	1,026,748
販売費及び一般管理費	823,725	749,947
営業利益	618,620	276,800
営業外収益		
受取配当金	132	4,718
投資事業組合運用益	—	7,686
貸倒引当金戻入額	3,600	3,600
その他	1,544	1,560
営業外収益合計	5,276	17,564
営業外費用		
投資事業組合運用損	2,946	—
為替差損	19,958	22,772
持分法による投資損失	7,585	1,043
その他	1	1,786
営業外費用合計	30,491	25,602
経常利益	593,404	268,762
特別利益		
投資有価証券売却益	114,414	26,689
特別利益合計	114,414	26,689
特別損失		
投資有価証券売却損	—	22,219
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,490	—
その他	—	1,749
特別損失合計	5,490	23,969
税金等調整前四半期純利益	702,328	271,483
法人税、住民税及び事業税	274,407	80,919
法人税等調整額	54,535	36,910
法人税等合計	328,943	117,830
少数株主損益調整前四半期純利益	373,385	153,653
四半期純利益	373,385	153,653

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	373,385	153,653
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,973	△33,613
その他の包括利益合計	△10,973	△33,613
四半期包括利益	362,412	120,040
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	362,412	120,040
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	702,328	271,483
減価償却費	11,730	20,530
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6,515	14,783
賞与引当金の増減額(△は減少)	12,879	8,500
受取利息及び受取配当金	△1,156	△5,247
為替差損益(△は益)	19,958	22,772
投資有価証券売却損益(△は益)	△114,414	△4,470
投資事業組合運用損益(△は益)	2,946	△7,686
持分法による投資損益(△は益)	7,585	1,043
売上債権の増減額(△は増加)	146,626	145,183
たな卸資産の増減額(△は増加)	△7,465	△1,307
仕入債務の増減額(△は減少)	△8,420	△6,208
営業未払金の増減額(△は減少)	△91,199	△139,235
未払金の増減額(△は減少)	△77,618	△133,990
その他	4,877	23,986
小計	615,173	210,138
利息及び配当金の受取額	1,226	4,265
法人税等の還付額	—	106
法人税等の支払額	△358,955	△206,225
営業活動によるキャッシュ・フロー	257,444	8,285
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,816	△46,876
投資有価証券の取得による支出	△3,514	△136,166
投資有価証券の売却による収入	129,385	322,972
無形固定資産の取得による支出	△1,458	△17,162
敷金及び保証金の回収による収入	6,310	10,510
その他	△1,450	△424
投資活動によるキャッシュ・フロー	122,455	132,853
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△37	△41,526
配当金の支払額	△118,299	△115,355
その他	—	△2,626
財務活動によるキャッシュ・フロー	△118,337	△159,507
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19,958	△22,772
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	241,603	△41,141
現金及び現金同等物の期首残高	6,355,053	6,228,206
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,596,656	6,187,064

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	モバイル コンテンツ 事業 (千円)	モバイル コマース 事業 (千円)	パッケージ ソフト ウェア事業 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	1,832,408	180,347	590,004	2,602,760	—	2,602,760
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,000	384	289	9,673	(9,673)	—
計	1,841,408	180,731	590,293	2,612,434	(9,673)	2,602,760
セグメント利益 (又は損失)	661,117	(6,494)	210,712	865,335	(246,715)	618,620

(注) 1. セグメント利益（又は損失）の調整額は、セグメント間取引消去△6,882千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△239,832千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益（又は損失）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	モバイル コンテンツ 事業 (千円)	モバイル コマース 事業 (千円)	パッケージ ソフト ウェア事業 (千円)	投資教育 事業 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	1,473,735	183,469	278,979	25,368	1,961,553	—	1,961,553
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	143	—	143	(143)	—
計	1,473,735	183,469	279,123	25,368	1,961,696	(143)	1,961,553
セグメント利益 (又は損失)	464,920	(8,504)	18,909	(41,393)	433,931	(157,130)	276,800

(注) 1. セグメント利益（又は損失）の調整額は、セグメント間取引消去614千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△157,745千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益（又は損失）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 第1四半期連結会計期間より、投資教育事業の収益化が見込まれるため「投資教育事業」セグメントを新設しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。